

黒田インターナショナル



# BOOKLET



KURODA International

November 18<sup>th</sup>, 2023

Takeshi Kuroda

KURODA INTERNATIONAL

黒田インターナショナル



プロフィール

黒田 毅（たけし）

1973年1月24日（50歳）

福井県鯖江市神明町2-7-31

<https://kurodaint.org/>

[judah@goo.jp](mailto:judah@goo.jp)

県立武生高校卒業（1992年）

アイテック株式会社在籍

KURODA INTERNATIONAL

## アイデアとディテール

- ・ ホストクラウドにおいて、全てのアプリケーションサービスをサブスクリプションにおいて、提供する新たなサービスは、高速通信における新しいコンピュータ環境を提案するものである。これらは規格の標準化における新しいサービスの提案を実現するものである。
- ・ これらは、WEB3 という規格とともに、その新しいサービスの構築を提案するものであり、既存 OS におけるコンピュータサービスから、新たなコンピュータ環境への移行を提案するものである。
- ・ これらは端末（BOOKLET）が通信においてホストへ接続し、全ての IT サービスへのアクセスを個別サブスクリプションにおいて行うものである。
- ・ これら、端末は、全てのコミュニケーションサービス（IP 電話、EMAIL, FAX, テレビ電話会議、SMS）の統合を同時に行い、統一した自己デジタルパスポートとともに、デジタル社会における自己のコアコンピタンス構築を模索できるものとする。
- ・ これらは、新聞や雑誌、書籍などのリーダーとしての提案も実現できるものである。

## マーケティングと競合

- ・ それらは通信端末とコストダウン、クラウド OS という新しい製品サービスが独自性においてコアコンピタンスの構築を提案できるものであり、独自性は現在において競合を得ることはないとする。
- ・ また、IoT 環境における基本的なサービス製品としての確立なども模索できるものであり、スマートマネーやデジタルパスポートとしての提案も実現できると考える。

シードから、レーターまでのビジョン

- ・ これらは IT におけるフレームワークの構築、製品開発など、資本と人材の要求を得るものであり、大手企業との協業が基盤として考えられるものである。これら市場への参加と認知の拡大は、コアコンピタンスとしての事業拡大を提案したいと考える。
- ・ これらは製品とサービスの完成において、オープンソースにおけるクラウドサービス事業の拡大とともに、レーター期までの計画としたいと考える。